

「室蘭市スポーツ施設ストック適正化計画（素案）」への パブリックコメントの実施結果について

1. 実施概要

(1) 募集期間

平成31年1月4日（金）～ 平成31年2月4日（月）

(2) 公表場所

①市ホームページ及び広報紙への掲載

②市内公共施設への設置（10箇所）

- ・室蘭市役所本庁舎（1階証明交付コーナー）
- ・むろらん広域センタービル（1階戸籍住民課）
- ・蘭東支所（「えきがるセンター」東室蘭駅自由通路東口）
- ・保健センター（3階）・水道部庁舎
- ・生涯学習センター「きらん」・室蘭市体育館
- ・市民会館・母恋会館・本輪西会館

(3) 提出方法

公表場所に設置している意見箱への投函及び生涯学習課への持参・郵送・ファクス・電子メールによる提出のほか、市ホームページからの電子申請

2. 提出意見数

11件（9人）

3. 意見等の概要と室蘭市の考え方

次ページのとおり

「分類」欄の番号の説明

- ①：今回の計画及び取り組みの方向性として、意見等の趣旨を反映させていただいたもの
- ②：意見等の趣旨が計画及び取り組みの方向性として、既に予定されていたもの
- ③：今後、施策事業を検討・実施する際に参考にさせていただくもの
- ④：意見等の趣旨を計画及び取り組みに反映できなかったもの、またはその他の意見等

提出者	No.	意見等の概要	分類	室蘭市の考え
A	1	<p>体育館の移転には異存はないが、現在地をどう処理するのか、何も考えていないように思えてならない。</p> <p>移転後、現在の体育館は更地になるわけだが、跡地活用策が何ら出ていないことが問題。</p> <p>何らかの案を示さない限り、入江での工事は始めない方がいい。</p>	③	<p>体育館跡地の活用案につきましては、中島公園は市内に2箇所ございます貴重な地区公園の一つであり、野球場やランニングコースなどのスポーツ施設や遊具施設を備えた、多くの市民に利用されている公園であります。また、中島地区の市街地に隣接した立地条件でありますことから、公園内に市民の憩い創出のためのカフェなどの飲食施設の設置検討や、子供や高齢者までの幅広い年代が自然とふれあい、にぎわい創出や居住環境向上のための、オープンスペースとしての活用の検討など、公園の利便性向上に資する検討が必要と考えておりますことから、市民の皆様の御意見を踏まえた中で、今後の利活用に係る検討を進めて参ります。</p>
B	2	<p>市の持つ施設が多いように感じたので、数を思い切って減らすか、市の持ち出しのお金がかからないようにして欲しい（一方で住宅街の道路が荒れたままなどあるので）。将来にわたり負の財産となる前に減らしたらよいのではないか。</p> <p>夏にだんパラへ二度ほど行ったが、大きな施設が勿体ないと感じた。隣の市のものも同じようだが、だからといって看過はすべきでない問題だと思う。周辺市町村の同様施設との連関で「施設がある」という状況で満</p>	②	<p>この度のスポーツ施設ストック適正化計画策定のほか、平成29年に策定しました公共建築物適正化計画などにより、施設の適正化を進めて参ります。</p>

		足したい。		
C	3	<p>弓道は中学から高齢者まで、幅広い年齢層の方々が健康的に行える武道です。是非今後とも、弓道場を維持していただきたい。</p> <p>なお、現在の弓道場に関しては、近的(的までの距離が28m)のほか、遠的(的までの距離が60m)が屋外で行えるようになっていきます。他のスポーツ施設に機能集約しようとしても、広い敷地が必要になり、専用の安全設備も必要となるため非常に難しいと思われます。</p> <p>現在の弓道場の敷地(現在、中嶋神社から無償で貸与していただいている。)が、利便性も含めて最も良いと思われます。</p>	②	<p>スポーツ施設ストック適正化計画において、弓道場は機能保持(維持)する施設と位置付けており、今後も継続して利用する施設とし、適正な管理に努めて参ります。</p>
D	4	<p><入江運動公園の野外ステージと多目的広場について></p> <p>入江運動公園では、2面の芝生広場にそれぞれ総合体育館、テニスコートが整備される計画と伺っていますが、今ある「野外ステージ」の後はどのようにお考えでしょうか。</p> <p>以前は野外ステージで吹奏楽の野外演奏会が開催されたり、芝生広場を活用した各種イベントが行われていたように記憶していますが、近年そのような、様々な世代の市民が交流し賑わうような催しに使われたのを見た記憶がありません。せっかく立派なステージがあるのに、最近は</p>	③	<p>野外ステージにつきましては、設置当初は演奏会などで利用されておりましたが、その後近隣に集合住宅などが建設され、音の問題などもあり利用が難しくなった経緯がございます。</p> <p>体育館やテニスコートの整備に併せ、野外ステージを廃止し、プール前のプロムナードの位置に、広場を整備し、憩いや賑わいの場所にしたいと考えております。</p>

		<p>耐震岸壁にトレーラーのような仮設ステージを設置して利用するケースが多いようです。</p> <p>情報化が進み、多くの人が屋内に閉じこもりがちな現代だからこそ、入江公園内に屋外イベントスペースを維持・整備し、多くの市民が憩う場として頂きたいと願います。</p>	
D	5	<p><入江運動公園陸上競技場の Jリーグでの活用について></p> <p>まさに「サッカーのまち室蘭」の象徴であった、入江の陸上競技場ですが、Jリーグでの利用が無くなってすいぶん経ちました。Jリーグの試合はスタジアムの整備基準が合致せず開催できないと聞いていますが、キャンプ地としての誘致はできないものでしょうか。以前サンフレッチェ広島のカンパが行われ、多くのファンが来蘭し選手との交流を楽しみ、市内への経済波及効果もかなりあったと思います。お金をかけなくても出来ることだと思いますので、是非積極的に取り組んで頂きたいです。</p>	③
E	6	<p>だんパラスキー場は、小学生以下の幼児にスキーを教えるにはとても適したスキー場です。目の行き届く範囲にグレンデが広がり、かつ斜面の斜度も初めてスキーをする子供から、ステップアップする子供に、とっても滑りやすいスキー場なので、廃</p>	③
			<p>Jリーグのキャンプ地としての誘致につきましては、陸上競技場の活用を基本に今後も継続して誘致してまいりたいと考えております。また、Jリーグ以外の合宿につきましても、今後祝津で整備を予定しているグラウンドを人工芝化する予定であり、これまでの天然芝グラウンドでありました入江運動公園の多目的グラウンドや芝生広場と比較し、養生の問題や、天候の影響を受けにくいことから安定して利用できる施設として、積極的に誘致して参ります。</p> <p>だんパラスキー場につきましては、昭和62年の開設当時と比較し利用者が大きく減少していることや、圏域内に同種の施設があること、リフトや圧雪車の大規模な更新時期が近づいてきていることから、現在、スキー場のあり方を検討しております。</p> <p>今後、存続判断の目標値や検討期間を</p>

		<p>止する、もしくはその検討を行うことはせず、存続を希望します。</p> <p>また、お年寄りたちが気軽にウィンタースポーツをたのしむことができると思います。何より市内からのアクセスがとてもよく、運転する時間もかからずにスキー場に行くことが可能なためです。このように、子供とお年寄りに最適なスキー場は道内には存在しません。是非、存続をお願いします。価格的にも良心的で、これからスキーを始める方にも負担を軽減できます。私の孫の代になってもあり続けるスキー場であって欲しいです。</p>		<p>設定し、維持管理経費の削減や利用者数増加に向けた取り組みを進め、存廃を検討いたします。</p>
F	7	<p>だんパラスキー場は、3人乗りのリフトがあり、安全バーもあるので（サンライバにはない）、私たち小学生にはとても安全なスキー場なので、どうしても残して欲しいです。とても滑りやすく、滑ると気持ち良いスキー場です。どうしても残して欲しいです。よろしくをお願いします。</p>	③	同上
G	8	<p>スキーの検定を受けて頑張っています。どうしてもスキー場を残して下さい。大きくなって、わたしにもこどもが産まれたら、連れてきたいです。だんパラスキー場を無くさないで下さい。</p>	③	同上
H	9	<p>税負担も考えていく計画なので</p>	③	機能保持する施設について、運営方法

		<p>あれば、維持管理コストのみを並べるのでは不十分。維持管理コストから考えていくのは不自然。施設等の更新計画を立て、その費用負担を検討しなければ意味がない。</p> <p>施設等の更新費用についても、全て並べての比較が必要。</p>	<p>の改善策を検討することを目的として、「維持管理コスト」による評価を行っております。</p>
H	10	<p>「計画期間中」の施設に関するコストのみではなく、「建物更新など全てのコストを入れた中長期的な計画」とすべきと考えます。</p> <p>また、計画において、同一規模の都市で持っている、持っていないということも検討材料の一つにしていますが、同じ財政状況ではないですし、それぞれの市民のニーズは違うと考えます。</p> <p>大学やコンサルが作るような客観的材料としての有効性は理解出来ますが、当事者である行政機関がこの情報を使ってしまい、自分のところの市民ニーズとは違う方向での検討になってしまうのではないかと考えます。「わが市民は何を求めているのか」という市民ニーズの把握が、市行政の全てのベースになる事を忘れないでください。</p>	<p>③ 上位計画である「公共施設等総合管理計画」では、中長期的な更新費用をお示ししております。ストック適正化計画では、社会情勢の変化や計画の実効性などを考慮して計画期間を10年間としています。</p> <p>本計画では、市民ニーズを図る一つの指標として、各施設の「利用状況」を評価項目としました。また、今後も市が単独で設置していくかどうかの判断材料として「道内同規模都市の設置状況」を用いています。近隣市との広域的利用の可能性も踏まえたうえで、最終的な評価を行っています。</p>
I	11	<p>立替が計画されている室蘭市体育館ですが、その際の構成はメインアリーナが広く（バスケットボールコート2面）サブアリーナが狭い（バスケットボール</p>	<p>③ 市体育館につきましては、平成27年度に中島公園内を想定し基本計画を策定しております。このたび、建設場所を入江運動公園内と致しましたが、基本計画で予定しております各</p>

	<p>コート 1 面) 広さの計画と聞きます。しかし、発想を替えてメインコートを 1 面にしてすり鉢状の観客席を作りセンターコートにし、サブアリーナを観客席のない機能的に徹したバスケットコート 2 面の広さ(札幌の区の体育館のような)にすることによって各競技団体もメインの試合はセンターコートで行うことができます。それによって各競技団体における聖地化を企画できるとともに、普段の競技は機能的なサブコートで行えます。総合運動公園の体育館と考えた場合上記の発想で全道大会や全国大会のセンターコート化をも視野に入れた計画が各競技団体の大会誘致にアドバンテージを持てる計画になりえると考えます。</p>	<p>競技の機能を継承し、必要に応じて各競技団体と相談させていただきながら仕様を決めているところでございます。多数の競技で利用する施設でもありますので、ご意見については設計時の参考にさせていただきます。</p>
--	---	---